



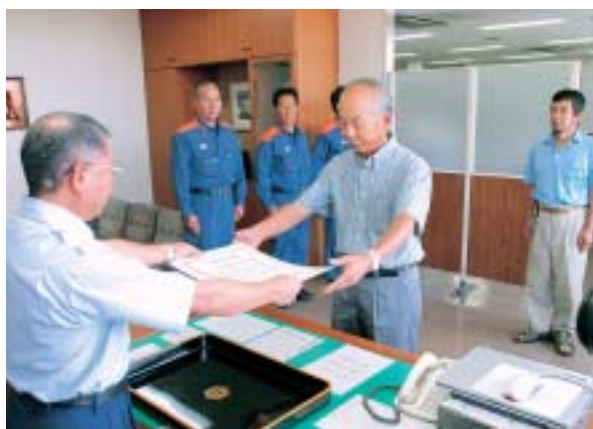
■戦いを前に観衆の注目を集める2名のファイナリスト

8月7回 今年も熱狂 サーフィン王国

8月1日(月)～7日(日)の7日間、赤羽根大石海岸(太平洋ロングビーチ)を舞台に、サーフィン世界大会 2005 A.S.P WQS 6 STAR TAHARA PRO が開催され、のべ4万2000人の観衆が訪れました。大会には、海外の有力選手を中心に14カ国192名のプロサーファーが参加し、期間中は晴天と良好な波に恵まれたことから、連日ハイレベルな戦いを展開。頂点に輝いたコスタ選手(ブラジル)が、賞金2万ドルを手に入れました。



7月>>8月



■消防長から感謝状を受け取る八軒家自主防災会会長(中央)

7月28回 頼りになります 地域の助け合い

田原市消防本部は、6月28日(火)に田原町地内で発生した建物火災において、消火活動に協力した方々の功績に対し、八軒家自主防災会(松岡徹会長)に感謝状を贈呈しました。この火災は、消火が遅れば延焼などの被害拡大につながる恐れもありましたが、現場付近の住民数名が協力して消火栓からホース延長などを行い、消防車両の到着前に初期消火を行い、被害を最小限に食い止めたものです。



■2カ月半の厳しい練習に耐えて成果を発揮した出場メンバー

7月23回 ベストを尽くして 上位入賞!

第50回愛知県消防操法大会が豊田市で開催され、田原市消防団の代表として神戸分団が出場し、見事5位入賞(22チーム中)を果たしました。この大会は、消防団活動の発展のため毎年行われており、ホース延長やポンプ操作、放水などの技術を競うもの。出場したメンバーは、次の皆さん。仲谷和也(指揮者)・寺田尚弘(1番員)・井筒一樹(2番員)・伊藤淳弘(3番員)・三浦洋幹(4番員)・鈴木博宗(補助員)…写真左から/敬称略